

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 第 3253 号	氏 名	篠内 良介
論文審査担当者	主査 沼澤 聡 教授 副査 板部 洋之 教授 副査 大林 真幸 准教授		
<p>論文題名 : SMTP-44D improves diabetic neuropathy symptoms in mice through its antioxidant and anti-inflammatory activities (SMTP-44D は抗酸化作用および抗炎症作用を介して糖尿病神経障害モデルマウスの症状を改善する)</p> <p>掲載雑誌名 : Pharmacology Research &amp; Perspectives 8: e00648 (2020)</p> <p>糖尿病神経障害は医療ニーズが高く、有効な治療薬の開発が望まれている。真菌代謝物の SMTP-44D は抗酸化作用や抗炎症作用を示すことが知られていたが、本研究では糖尿病神経障害モデルマウスを用いて神経障害に対する SMTP-44D の効果を検討した。SMTP-44D は、モデル動物の機械的・熱的閾値および坐骨神経の血流量と伝導速度を、陽性対照として用いたエダラボンやプレガバリンと同等以上に改善させた。また SMTP-44D は、モデル動物の坐骨神経におけるマロンジアルデヒド量を減少させ、炎症性サイトカイン量の増加を改善させた。従って本研究では、SMTP-44D が坐骨神経において抗酸化作用と抗炎症作用を発揮して糖尿病神経障害を改善させることを明らかにした。</p> <p>本学位論文について、研究目的の明確性、研究方法の妥当性、研究結果と考察の妥当性および研究の独創性の観点から審査担当者による口頭試問が行われ、いずれも審査基準を満たしていることが確認された。また、申請者の発表能力についても十分な資質を持つことを確認した。</p> <p>以上から、本論文は本学大学院学位論文(博士)審査基準を満たしており、学位論文に値すると判断した。</p>			

(主査が記載、500 字以内)